

OP

ドライスケヤーベイマツ

DRY SQUARE

4号特例縮小に対して、めり込み強度に優れた保存処理土台はいかがでしょうか

めり込み強度

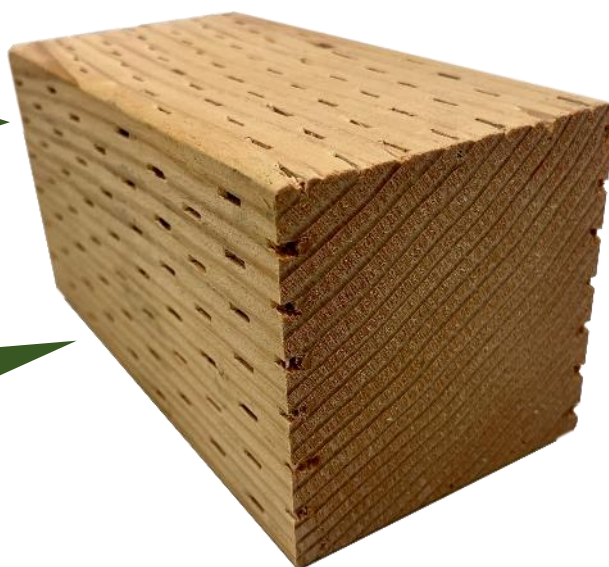
9.0 (N/mm²)

※H13国交省告示1024号

炭素貯蔵量

878 kg-CO₂/m³

※林野庁の炭素貯蔵量の算定シートをもとに算出



深浸潤
処理

乾燥材

AQ
2種
JAS K3相当

劣化等級
1~3

・太陽光パネルの設置、トリプルガラスの採用などによって、ますます土台に荷重がかかり、『めり込み強度』が求められてくると考えられます。ベイマツはめり込み強度が最も高い樹種の1つです。

深浸潤処理の動画は
こちら

・無色透明でにおい・ベタツキが少ない、油溶性の薬剤を用いて深浸潤処理を行うことで、AQ2種(JAS K3相当)の保存処理性能を付与することができます。



・保存処理による寸法変化がなく、高い寸法精度を実現できます。

SDGsへの貢献

持続可能な
森林の経営



防腐木材
の利用



木材の
利用促進



株式会社 **サイエンス**

<https://www.xyence.co.jp/>

営業本部 TEL (03) 3254-0831
北海道営業所 TEL (0143) 27-1264
東北営業所 TEL (022) 348-8826
北関東営業所 TEL (0270) 32-0611

大阪営業所 TEL (072) 439-4413
広島営業所 TEL (0829) 20-1567
九州営業所 TEL (0965) 37-0101



(2025/07/09)